

平成18年度（第1期事業年度）の財務諸表について

今般、平成19年9月18日付けで、公立大学法人福島県立医科大学の平成18年度決算が福島県知事から承認されましたので、ここに公表いたします。

今回の決算は、本学が公立大学法人となって初めての決算であり、財務諸表は、企業会計原則を基本にしつつ、公立大学法人特有の会計制度を加味した「地方独立行政法人会計基準」に基づき作成したものです。

本学の財務諸表では、平成19年3月31日現在の資産合計及び負債・資本合計は、約367億3千万円、経常費用合計は約231億4千万円、経常収益合計は約234億8千4百万円、経常利益に臨時損失及び臨時利益を加味した当期総利益は約3億5千3百万円となっております。

当期総利益約3億5千3百万円については、中期計画に定めた使途に充てるための「教育・研究及び診療の質の向上並びに組織運営の改善目的積立金」に積み立てることとして、今回、福島県知事の承認を受けたものです。

なお、当期総利益の主な要因としては、省エネルギー推進等による経費節減に努めたことや病床利用率の向上及び平均在院日数の短縮等の努力により収益確保に努めたことによるものです。

今後、県から交付される運営費交付金は効率化及び経営改善が求められ毎年減額される見込みとなっており、厳しい財政運営が予想されますが、教育・研究・診療活動の充実・発展のため、より一層の経営努力、業務運営の効率化及び病院収入の確保を図りながら、財務内容の改善・充実に努めて参りますので、今後ともご支援とご理解を賜りますようお願いいたします。

平成19年9月25日

公立大学法人福島県立医科大学
理事長 高地英夫